

信州大学医学部附属病院 外科に
 通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
 当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年8月6日

**「低悪性度膵腫瘍に対する臓器温存術式の有用性についての検討」に関する
 臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
 この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
 情報を公開することが必要とされています。

| | |
|---------------------|---|
| 倫理審査承認番号 | 4434 |
| 研究課題名 | 低悪性度膵腫瘍に対する臓器温存術式の有用性についての検討 |
| 所属(診療科等) | 外科 |
| 研究責任者(職名) | 副島 雄二(教授) |
| 研究実施期間 | 倫理委員会承認日～2019年12月31日 |
| 研究の意義、目的 | 良性もしくは低悪性度膵腫瘍に対する、臓器温存膵切除術の短期・長期成績と術後膵内・外分泌機能に与える影響について明らかにする研究で、上記術式の有用性を明らかにすることに貢献すると考えられます。 |
| 対象となる患者さん | 2013年1月1日から2017年12月31日の期間に当院で良性もしくは低悪性度膵腫瘍に対する医療を受けられた方 |
| 利用する診療記録／ 検体 | 診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など |
| 他機関への試料・情報 の提供方法 | 電子的配信により提供します。 |
| 研究方法 | 過去の診療記録より上記の内容を収集し、良性もしくは低悪性度膵腫瘍術後経過と各種診療記録との関係性の有無について検討します。 |
| 共同研究機関名 | 日本膵切研究会施設会員 175 施設 |
| 研究代表者 | 主任施設の名称: 藤田医科大学 ばんだね病院 研究責任者: 堀口明彦 |
| 問い合わせ先 | 氏名(所属・職名): 本山博章(信州大学 外科・助教) 電話: 0263-37-2654 |

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である藤田医科大学 ばんたね病院に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分やご家族の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。